

# 仙台市議会活動報告

# くろまつ

発行人  
 仙台市議会議員 (若林区)  
 相沢 和紀  
 (社民党仙台市議団所属)

〔事務所〕  
 仙台市若林区上飯田2丁目3-63  
 TEL (兼FAX) 022-781-0650

〔HPアドレス〕  
<http://aizawa-k-sigi.net/>

## 地方破壊を進める安倍政治にNOを

第2回定例会が閉会しました。また、通常国会が閉会し、参議院議員選挙一色の感があります。第2次安倍内閣が誕生し6年半が過ぎてしまいました。この間、2度の解散総選挙が行われましたが、消費税の引き上げ時期を巧みに利用し、更には“小池劇場”に振り回される中で衆参共に3分の2以上の議席を自民党と公明党、更に維新に与えてしまいました。



安倍総理(自民党総裁)は党内規約を変更し、3選を実現。憲政史上最長の任期を手に入れました。そして、最終目標である『憲法改正(改悪)』を虎視眈々と窺っています。何としても阻止しなければなりません。日本の平和と民主主義に止まらず、世界平和にも大きく影響する問題です。参議院議員定数の変更(強行可決)もあり、改憲阻止のためには野党勢力は41議席以上の勝利が必要になります。

仙台市政の一端を担う議員として12年活動してきましたが、改めて国の政策によって自治体の施策が大きく左右される実態を見てきました。今回も国(国会)による一方的な法改正によって、自治体の税収源である市民法人税の一部が国に移され、仙台市は63億円が減額となります。自主財源の2%にも当たります。このように地方自治体が悲鳴を上げざるを得ない状況を改めさせるためにも参議院選挙は重要な戦いです。

## 市民と共に走り続けます

### これからの主な日程

- 7月1日(月) 「市政施行130周年記念式」
- 7月3日(水) 仙台市・名取市広域行政協議会
- 7月4日(木) 第25回参議院議員選挙公示
- 7月19日(金) 「総務財政常任委員会」
- 7月21日(日) 第25回参議院議員選挙投票
- 8月6~8日 (仙台七夕まつり)
- 8月16日(金) 仙台市議会議員選挙告示
- 8月25日(日) 仙台市議会議員選挙投票

私自身の任期は残り僅かとなりました。12年3ヶ月、仙台市民の生活向上と平和な社会の実現に向けて走り続けてきました。特に東日本大震災の復旧・復興に対して被災者の声を大切に、多くの提言・提案を行ってきました。

今後とも市民としっかりと向き合い、仙台市民の豊かな暮らしと津波被災者および地域の更なる復興を目指して、議会活動・政治活動を全力で頑張る決意です。是非、皆様の率直な声を寄せていただきますようお願い致します。

また、幅広い勢力の力を結集し、平和と民主主義を護っていきます。

### ミスのささやき

◆「くろまつ」第1号のコラム(ミス)のささやき(ミスのささやき)で取り上げたのが『百年安心プラン』でした。年金は私たちの老後の人生を左右する問題であり、不安を解消するため小泉政権が掲げたスローガンであった。◆たった15年で年金制度が崩壊している!との報告書が出された(?)。公的年金だけでは生活が厳しい、だから自前で2000万円を準備しろ!と。非正規労働が増え、年間の預金ゼロという家庭が30%という数字がある。現在の生活のどこに余裕があるのか問いたい。◆12年前の参議院選挙では自民党が大敗し、第1次安倍内閣が退陣した。またそろ年金問題、お腹の弱い総理の体調は大丈夫だろうか。





一般質問に立つ相沢議員

相沢議員は第2回定例会（6月7日～24日）において一般質問に立ち、震災から9年目の東部地区を詳細に調査した現状を基に、真の復興を目指して多岐にわたる質疑を行いました。（質疑の要点のみを整理して記載しました。）

## “本物の展示”を基本に整備を

**相沢** 気仙沼市の「伝承館」を調査した。被災した向陽高校をそのままの姿で保存しており、非常に強いインパクトを受けた。本市のメモリアル交流館（荒井）や荒浜小学校は既に開館しており、それぞれ21.5万人、17.3万人もの来場者を数えている。企画展示など工夫がされているが、単なる展示ではなく、震災の教訓をしっかりと伝えていく運営を求める。

**市長** 震災の記録や教訓を後世に継承していくメモリアル機能は重要であり、被災地域の中心都市である本市の責務である。メモリアル交流館および震災遺構荒浜小学校は、次代を担う子どもたちに震災の記憶や教訓を繋ぐための防災学習や、内外へ幅広く発信するため機能の充実に努め、震災の猛威や教訓の伝承施設としての役割を十分に果たして行く。

**相沢** 検討が行われている中心部震災メモリアル施設について、今後市民意見などを聴取して纏められる予定であるが、単に写真や音声などのアーカイブ的なものだけでは見る人の心を揺さぶらなと考える。被災した備品などをしっかりと保存展示すべきである。中途半端

## 第 災害危険区域

な施設にしない観点から震災遺構荒浜小学校に隣接しての整備も一つの選択肢にすべきではないか、伺う。

**市民局** 資料レスキュー事業の中で寄贈された歴史資料や写真等のほか、被災した小学校の校旗や和太鼓、時計、また、海岸公園冒険広場のベンチや倒木の一部などがある。立地については、検討委員会の議論で①本市が丘陵部宅地を含め全市的な被害にあったこと②交通結節・東北の玄関口としての拠点性を生かすことができること。等から中心部に拠点を設置することの意義が議論されており、今後、アーカイブ、伝承、発信のあり方なども含め、検討を深めていく。



気仙沼市 伝承館（校舎3F）

## 貞山運河の利活用を しっかりサポート

**相沢** かさ上げ道路等の工事は順調に進んでいるように見えるが、旧荒浜小の西側と井土浦川の部分だけは盛土工事が未だ終了していない。供用開始時期の変更など影響が出ないのか伺う。

**建設局** 荒浜交差点が7月上旬、井土浦川交差点は8月末に盛土が完成予定。現在、盛土が完成した区間において、舗装工事やガードレール等の交通安全施設工事も順次進めており、全体の供用開始は、本年秋を予定している。

**相沢** 貞山運河の利活用にあたっては、管理する宮城県との協議が欠かせない。この間、遊覧船



## 回 定 例 会 一 般 質 問

## 東谷地の復興諸施設を検証&amp;提言

運行等の案も出ているが、どのような協議を行っているのか。

**建設局** 河川管理者である県が主催する「貞山運河利活用に関する意見交換会」等に参加し、「海岸公園復興基本計画」に基づくカヌー係留施設の整備等の利活用について情報共有を図って来ている。今後も海岸公園整備において、地域の新たな魅力づくりに大切な視点であり、復興工事に関する会議等の場においても意見交換していく。

**相沢** 貞山運河の西側堤を利用してサイクリングロードが整備されているが、名取市側への安全な接続となる整備が必要である。また、以前に整備の検討を答弁された荒井駅から園芸センター、そして荒浜までのルート整備などはどこまで進んでいるのか。

**建設局** 荒井駅から農業園芸センターなどの集客・交流施設を自転車で回遊できるルートについては、東部地域の各施設・各事業の連携に向け、昨年度若林区が設置した庁内連絡会の場も活用しながら、検討を進めている。貞山運河から閑上大橋までの区間については、名取川左岸堤防上の管理用通路を自転車道として使用できるよう、現在、国と協議を進めている。閑上大橋から上流については、今後の東部地域における自転車利用の状況等を検証した上で、検討をしていく。

東谷地等の環境改善と  
ふれあいの場の創出を

**相沢** 藤塚地区のネイチャーゾーンについて伺う。既に県による太陽光発電と民間企業による飲食&温泉施設の進出が明らかになっているが、自然公共ゾーンの中心施設などは明らかになっていない。現時点での構想はどのようになっているのか伺う。また、新たにできた東谷地の活用も議論されてきているが、震災後何らの手が入っていないことからタイヤやコン

クリートガラ、更に漂流物等のごみも多数確認されている。早急に清掃を行い、自然環境の改善を求める。加えて東谷地内には震災前に植生していった樹木がなぎ倒され、“トドワラ”のような光景が確認できた。活用策についても伺う。

**建設局** 藤塚地区の東谷地等の湿地帯については、津波によってもたらされた貴重な自然環境でもあり、「海岸公園復興基本計画」の中で井土浦とともにネイチャーゾーンとして、湿地及び干潟の環境保全、自然環境について学ぶ場と位置づけた。震災による漂流物やごみ等も残っていることから、周辺の清掃も含め撤去可能なごみを早々に取り除くなど環境整備に努めていく。

**相沢** 藤塚地区の河川敷内に“畑”が存在しているが、地権者は防災集団移転などにより耕作は不可能だ。名取川の治水を考えた場合、国交省に買い上げてもらうことが最良と考える。東北整備局に対して強く要望すべきと考える。

**建設局** 名取川の河川敷内にある畑地の買い上げについては、河川管理者である仙台河川国道事務所から「藤塚地区における用地取得を伴う堤防拡幅は完了し、今後、新たな整備の予定はない」と伺っているが、毎年国に対し名取川の治水対策に重要な堤防の機能強化や樹木の伐採など河川の適切な維持管理等について要望しており、そうした機会等を捉え指摘の畑地の買い上げについて検討を求めていく。



東谷地の現状（津波でなぎ倒された樹木）



# 2019年度 若林区内の主な事業

○郡市政2回目の予算編成で、一般会計の総額は5,563億円余です。その内、自主財源は約60%であり、他は地方交付税など国や県、更に市債に依存しています。尚、市債残高は減少しています。

## 1. 人が集い、成長し続けるまちづくり (まちづくり)

- ・陸奥国分寺跡&国分尼寺跡の整備
- ・都市計画道路の整備 (宮沢根白石線-南鍛冶町工区・舟丁工区、南小泉茂庭線-宮沢橋工区)
- ・道路新設&改良工事 (長喜城霞目線-歩道整備、井土長町線 (今泉)-歩道整備)
- ・公園整備 (海岸公園-トイレ&パークゴルフ場整備、荒井1,2号公園の実施設計)



陸奥国分寺 天平廻廊

## 2. まちと地域を支える人づくり (人づくり)

- ・学校の新築&増改築 (荒井小-新築、大和小-増改築)
- ・七郷第二児童館建設 (2020年4月オープン予定)
- ・ふるさと底力向上プロジェクト (東六郷コミュニティ広場の整備、藤塚地区モニュメントの外構整備)

## 3. 未来を守る、防災環境都市づくり (防災環境都市)

- ・震災復興メモリアル事業 (荒浜小学校および住宅基礎遺構等による防災・減災の啓蒙)
- ・東部地域移転跡地の利活用推進 (荒浜、井土、藤塚地区の民間事業者等による活用)

## 4. 都市経営の推進等 (都市経営など)

- ・区政移行30周年記念植樹 (公園や公共施設などに記念植樹)

### 若林区役所の駐車場が変わります

当初の予定より遅れましたが、7月1日から利用可能となりました。その一方で、従来の駐車場は一部が閉鎖されます。尚、全ての工事終了は来年3月ごろを予定しています。



整備された北側駐車場

### アンケート回答者の疑問に答えて

#### 問1 「ミミズのささやき」 なぜ「ミミズ」なのですか？

・ミミズは記憶細胞が非常に少なく、新たに記憶すると先の記憶が消えるそうです。黙々と土を食み、土壌を肥やすミミズが目(?)を通して社会を見る。感覚です。

#### 問2 市営バスの時刻表を配布してほしい！

・今年度(4月)のダイヤ改正では、若林区内の変更はありませんでしたので、作成していません。尚、来年度は改正が行われる予定です。



#### 問3 文字が小さく、読みにくい。誤字なども気になる。

・最初はもう少し大きかったのですが、書きたいこと(訴えたいこと)が多くなり、ついつい文字数が増えてしまいました。校正等をしっかり行い、読みやすい紙面に努めます。